

科学技術週間行事の一環として



# 建築研究所施設一般公開！！

(協力) 国土技術政策総合研究所

## 4月19日(土) <ツアー形式(予約制)です>

開始時間 (A B C各コースとも)

- ① 10:00～
- ② 13:00～
- ③ 14:00～

各開始時間の5分前に展示館にて受付をして下さい

### ツアー見学日程(テーマ内容)

A コース 定員 60名(20名×3)	B コース 定員 75名(25名×3)	C コース 定員 75名(25名×3)
テーマ: 強風を体験してみよう - 風雨実験棟 -	テーマ: 風をみよう - 通風実験棟 -	テーマ: 強風時の火の燃え方 - 火災風洞実験棟 -
テーマ: 自然の光を利用しよう - 人工天空 - 建築環境実験棟 -	テーマ: 安全・安心を支える技術 - ユニバーサルデザイン実験棟 -	テーマ: 地震時の建物の揺れを体験しよう - 実大構造物実験棟 -
テーマ: コンクリートの圧縮試験 - 建築材料実験棟 -		

1. 各コースとも所要時間は1時間～1時間10分程度です。  
2. 展示館にて最近の研究内容などをパネルで紹介いたします。展示館はツアー見学の予約がない方も見学できます。(展示館の見学時間は10:00～16:00です。)

◎ 建築研究所へのアクセスは、つくばエクスプレス(つくば駅下車)・無料循環バスを利用できます。

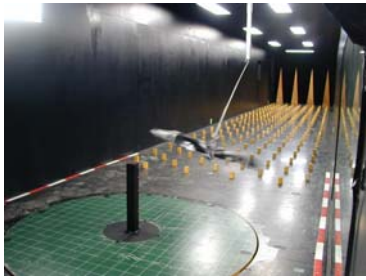

◎ 食堂を営業いたします！！



**見学予約は、下記へ連絡して下さい。  
(見学は無料です)**

※ 定員になり次第、予約受付を終了させていただきますのであらかじめご了承願います

#### <予約の申込み・お問い合わせ>

〒305-0802 つくば市立原1番地  
独立行政法人 建築研究所 総務部総務課  
電話 029-864-2151 (代表)

Aコース	 <p>風雨実験棟</p>	<p><b>○ 強風を体験してみよう</b></p> <p>強風による建物の被害を紹介します。風洞の中に入り、実験で使用している風(5~8m/s 程度)を体験しましょう。建物模型まわりの風の流れる様子も見るすることができます。</p>
	 <p>建築環境実験棟</p>	<p><b>○ 自然の光を利用しようー人工天空</b></p> <p>太陽光をうまく取り入れれば、室内を明るくし、省エネルギーにもなります。 空の明るさを作り出すドームで、自然の光を利用するためのノウハウをお見せします。</p>
	 <p>建築材料実験棟</p>	<p><b>○ コンクリートの圧縮試験</b></p> <p>建物の安全性について考えるとき、使用される材料や部材の強度が正しく把握されていることが重要です。代表的な建築材料であるコンクリートを例に、最も重要な品質である強度がどのように測定されているのか、また、建物に利用されている様々なコンクリートについて紹介いたします。</p>
Bコース	 <p>通風実験棟</p>	<p><b>○ 風を見よう</b></p> <p>煙を流して、建物周りの風の流れ方をお見せします。建物の向き、窓の配置や大きさで、様々に変わる自然の風の性質を学ぶことができます。</p>
	 <p>ユニバーサルデザイン実験棟</p>	<p><b>○ 安全・安心を支える技術</b></p> <p>バリアフリーやユニバーサルデザインなど安全安心を支える技術について、実際の実験装置に触れながら体験できます。今回は、多段型曲線スロープの実大装置を紹介いたします。</p>

Cコース	 <p>火災風洞実験棟</p>	<p>○ 強風時の火の燃え方</p> <p>模型実験により、風で炎が大きく傾いたり、勢いを増す様子を見ることができます。風が強いときの火事の怖さが分かります。</p>
	 <p>実大構造物実験棟</p>	<p>○ 地震時の建物の揺れを体験しよう</p> <p>長周期地震動による超高層建物の揺れを、大ストローク振動台で体験することで、地震時の正しい行動を学びます。</p>

展示館	<p>実験ビデオ上映「長周期地震動による超高層建物の揺れの再現実験」</p> <p>最近話題となっている長周期地震動の発生メカニズムや長周期地震動による超高層建物の最上階の揺れとそのときの家具の移動や転倒の様子など、テレビ放映の映像などを編集して分かりやすく示します。</p>
	<p>シミュレーション「津波の伝わり方」</p> <p>最近の地震で起こった津波を地図から選んで、津波が海を伝わるようすをパソコンで見ます。地震によって、津波の伝わり方や津波の大きさが違うことが分かります。</p>